

科目名	子どもの食育					開講 キャンパス	神 園
担当者	成 清 ヨシエ						
開講年次	2	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	必修 (3、4年) 選択 (1、2年)
授業の概要 及びねらい	子どもの食育では、発育に必要な栄養の基礎知識と子どもの食生活に関する特性や問題点を認識する力を養う。また子どもを取り巻く状況について理解説明ができ、食育を実践するにあたっては、食育指導のための知識と技能の必要性について理解させる。						
授 業 の 到達目標	①子どもの食をめぐる問題点、食育の重要性を述べることができる。 ②子どもの発達段階と食育について理解ができる。 ③子どもの生活習慣や食習慣について理解できる。 ④体験的な食育指導について述べるができる。 ⑤食と環境問題について理解できる。 ⑥食の安全性についてわかる。 ⑦食生活指針やバランスガイドについて理解できる。 ⑧発育期の栄養素の役目が説明できる。 ⑨子育てを取り巻く状況について理解できる。 ⑩食育活動について述べるができる。						
学習方法	講義形式で授業をすすめる。						
テキスト及び参考書等	テキスト：食育の時代 藤沢良知著 第一出版						
評価基準・方法	到達目標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験	◎				70		
小テスト等							
宿題・授業外レポート			○		10		
授業態度							
受講者の発表				○	10		
授業への参加度		○			10		
その他							
合 計					100		
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画 (学習内容・キーワードとスケジュール)							
第 1 週	食幾をすすめるための基礎知識						
第 2 週	発育段階と食育：発育と食行動、心の発達と食行動						
第 3 週	発達段階と食育：発達段階に沿った食育指導、味覚の発達と食体験						
第 4 週	生活習慣・食習慣と食育：生活リズムと食事						
第 5 週	生活習慣・食習慣と食育：適正な食生活のために						
第 6 週	体験的食育のすすめ：生産体験、調理体験、行事食の活用						
第 7 週	環境問題と食育：世界の食料状況、日本の食料状況、環境に優しい食への取り組み						
第 8 週	食の安心安全：求められる食の安心・安全・食の安心・安全への取り組み、給食の安心・衛生管理のポイント						
第 9 週	食生活指針・食事バランスガイドと食育						
第 10 週	食生活指針・食事バランスガイドと食育・食育の視点から						
第 11 週	食事摂取基準と発育期の栄養管理：食事摂取基準策定の考え方、活用方法、留意点						
第 12 週	子育てを取り巻く状況：子育て支援のための食・運動・睡眠・安全						
第 13 週	子育てを取り巻く状況：少子化時代の子育て支援は地域をあげて						
第 14 週	食育に関する諸施策・関連法規						
第 15 週	授業のねらいと到達目標をふりかえり、全般のまとめをおこなう						
第 16 週	定期試験						
備 考							